

# ノリ養殖情報 第5号

平成27年10月30日(採苗16日後)  
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

## 1 養殖状況

現在、網の3枚展開作業が行われています。

## 2 海況(30日満潮時・右表)

水温:平均20.1℃と、平年並みでした。

比重:平均23.2でした。

栄養塩:平均12.4マイクロ( $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ )でした。

プランクトン:主な種類は、動物と珪藻(コシノディスカス)でした。

## 3 ノリの生長など(30日のノリ芽検診結果:網糸15本)

- ・最大葉長の平均は3.7ミリでした。
- ・二次芽の着生は全ての網で認められ、徐々に増加しています。
- ・芽イタミは40%(軽症40%)の網で認められました。
- ・アオノリは93%の網で認められましたが、着生量は少ない状況でした。
- ・ヒゲは認められませんでした。

## 4 今後の管理

- ・ノリ芽の着生が十分な網は、網の展開をすすめてください。
  - ・二次芽の着生促進と、アカ、ツボの感染のない健全な冷凍網の入庫に向けて、ノリ芽に十分な干出を与えてください。
  - ・網の高さはハラで、31日~11月2日までは1.8m、11月3日以降は2.0mを目安としてください。乾燥過多・不足にならないように、天候によって網の高さを調節してください。
- 【アオノリ対策の活性処理(期間は11月1~7日)】
- ・アオノリの着生が多く認められる網のみ処理してください。
  - ・晴れの日にはアオノリの色の変化を見ながら処理を行ってください。
  - ・処理液は再利用を行い、廃液は必ず陸上で処分してください。海上への投棄は厳禁です。

## 10月30日(旧暦18日)満潮時の海況

漁場名	調査点	水温(°C)	比重	栄養塩( $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ )	プランクトン(cc/100L)
4号	1	18.8	18.9	33.0	0.5
6(2)号	12	20.3	23.4	10.4	-
七つはぜ	11	20.1	23.4	10.7	0.2
よりあわせ	A	19.3	21.3	22.9	-
えどなかつ	2	19.7	23.3	13.9	-
にしのかつ	3	19.8	22.7	15.8	0.3
たかつ	4	20.1	23.3	10.9	-
せいどまり	B	19.8	22.9	13.0	0.2
13号	10	20.1	23.5	10.9	-
20号	9	20.1	23.7	13.3	0.4
24号	8	20.4	23.8	9.9	-
ひゃっかん	5	20.2	23.4	10.9	0.3
22(1)号	6	20.2	23.8	9.6	-
25号	7	20.5	23.8	9.1	0.3
33号	16	20.5	23.8	9.0	-
43号	13	20.6	23.8	8.5	0.3
43号	14	20.5	23.8	8.7	-
44号	15	20.5	24.0	7.9	0.6
45号	C	20.5	23.8	8.2	-
平均		20.1	23.2	12.4	0.3

※プランクトン沈殿量は速報値です。